



題字 初代理事長 弓場敏男

創立五十五周年を祝う 多くの来賓を迎え、盛大に開催



一般社団法人因島青年会議所は、創立55周年を記念し2023年10月21日(土)に芸予文化情報センター多目的ホールにて記念大会を開催致しました。当日は天候にも恵まれ、爽やかな秋空の下、行政関係者・友好団体・各地青年会議所など各所より75名の多くの方々に出席を賜りました。

大会の冒頭にはオープニングアトラクションとして、広島県立因島高等学校書道部の皆様に本大会のテーマである『初志貫徹』と我々の青年会議所活動への意気込みを大きな筆と墨で力強く書き上げて頂きました。書道部の方々の演出とBGMに合わせて来賓の方々の手拍子を頂き会場が一体となる素晴らしいパフォーマンスをご披露頂きました。

沢山のご祝辞を賜りました。その後、スポンサー青年会議所である一般社団法人尾道青年会議所の吉田雄太理事長にこれまでの感謝を伝え、50周年からこれまでの因島青年会議所を率いて下さった5名の理事長の表彰を執り行いました。改めて我々因島青年会議所が関係各所の方々と先人たちによって支えられていたことを実感し、感謝の気持ちを感じました。

大会第二部の祝宴では、世界を股にかけ活躍されているアキラシンさんによるマジックショーが披露され、終盤には壇上吉田理事長と共に会場を大いに沸かせて頂きました。最後に、本日の大会の準備と大会の様子をまとめた映像を上映し、改めてご来賓の方々に感謝を伝えると共に、参加者全員で輪になり



「若い我ら」を斉唱し大会は幕を閉じました。



▶多数のご来賓、OB会員が出席し花を添えた。

半世紀という大きな節目を迎えた50周年からわずか5年の間に、文字通り世界を揺るがす大きな変化がいくつもありません。新型コロナウイルスによる社会の混乱や構造の変化に始まり、世界各地の戦争・紛争。日本国内に於いても47都道府県全てで人口減少という少子高齢化の加速、強烈な円安や物価高騰など市民の生活を揺るがす事柄は枚挙に暇がありません。また、技術面では人間の能力に迫り追い越す勢いを見せるAIの台頭などこれらから更なる社会の変化が予想されます。我々青年会議所の会員は、そのような変化に対応し、これからの地域や社会を支えていく担い手でありたいと強く考えております。

この55周年の記念の日はその志を胸に次の一步を踏み出す新たなスタート地点となりました。



今後とも、皆様のより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

創立50周年を迎えた5年前とは大きな時代の変化がありました。次の5年後も私達を取り巻く社会の状況は常に変化し続けることが考えられますが、自分たちが何ができるのか、何をすべきなのかを考え、行動していかなくてはなりません。

この55周年を契機にさらにより一層の精進を積み重ね、「明るい豊かな社会」の実現に向けて邁進していく所存にございます。

実行委員長挨拶 実行委員長 村上陽祐

因島青年会議所は1968年に全国で375番目の青年会議所として誕生し、本年度創立55年という節目の年を迎えることができました。

これも偏にひたむきに、己の見返りを求めず、互いに切磋琢磨しながら、このまちのためにと前を向いて歩み続けた諸先輩、そしてその活動や運動を支えてくださった地域、企業、行政、各地青年会議所の皆様のおかげと感謝申し上げます。

因島青年会議所は創立以来、時代の変化に合わせて様々な活動の運動・活動を展開して参りました。これまで先輩諸兄が築き上げられた輝かしい功績と、尽きる事のない情熱を受け継ぎ、現役メンバーは活動を邁進していくという想いを込めて、創立55周年記念大会はスローガンに『初志貫徹』を掲げました。

本年度7月例会行事では、テーマ「UMIMONOGATARI 2023」として、因島の魅力である海を会場としたマリンスポーツの体験、地域の食材や地域の活力の向上を願っているPLAY Onomichi、たくま商店、feast、forest project、ごちそうの森の方たちと共に因島青年会議所メンバーと同世代である若者たちの交流するイベントを開催いたしました。

このイベントは、海や山が見渡せるロケーションの中で、因島の独身男女の出会い、食事をSUP体験のある交流会の機会をつくることで、若者たちの活力を向上させることと共に、青年会議所活動を広めることができる企画としました。

当日は、島外からの参加者も含めて、男女各23名ずつ計46名の方々にご参加頂きました。

UMIMONOGATARI2023 開催 海を舞台に、男女の出会いのある交流会

変ご好評頂きました。また、SUP体験では服や髪が濡れるにも関わらず想定以上に参加頂き、我々青年会議所のメンバーも共に楽しい時間を過ごすことができました。

本事業は、イベントの最後に行われた参加者番号を記入するワイーリングカップルや個別の連絡先交換で4組のカップルが誕生するなど、盛況に終わりました。

参加者からの意見では、自分たちの住んでいる地域でもこのような若者たちが集い繋がるイベントを沢山してほしい等の意見もあり、改めて地域の方々との繋がる場を設ける大切さを学んだイベントになりました。また、参加者同士はもろろのことで、因島青年会議所メンバーのご協力いただいたお店の皆様と新たな交流が生まれました。

今後もこのような人々が集えるような事業を企画し、因島のさらなる活性化に貢献できればと思います。



▶SUPを楽しむ参加者の皆様。



▶真夏の空の下、男女各23名ずつ46名が参加



青年会議所とは 自らが率先してまちづくり、人づくりを行う20~40歳の青年の団体です。

